

蓄積された経営資本

ミスミは顧客時間価値の向上に向けて取り組んでおり、事業成長とともにさまざまな経営資本を築き上げてきました。これらの経営資本は、当社の事業活動を支える上で必要不可欠であり、将来さらに企業価値を高めていく源になっています。当社は、顧客時間価値の向上がインダストリアル・オートメーション（IA）産業の発展につながっていくという理念のもとで、それぞれの資本の強化を図り、自社の成長を加速させると同時に、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



財務資本

事業モデルの進化に向けた成長投資を支える、高い収益性と強固な財務基盤
資本コストを上回る資本収益性の確保に向けたエクイティスプレッドの拡大

株主資本	売上高	営業利益
2,959億円	3,676億円	383億円



製造資本

確実短納期実現のため、グローバル5極生産体制と自動化導入による生産性の向上により、顧客時間価値を創出

生産拠点	物流拠点	生産・物流投資
22拠点	20拠点	78億円



知的資本

顧客の声やデジタル技術を積極活用した商品・サービスを拡充するノウハウ
データに基づいた事業実態の把握管理、効率化・自動化のさらなる推進

IT投資	研究開発費	DX関連受賞歴
101億円	39億円	13件

ミスミの提供価値



お客さま



顧客時間価値
—時間戦略—

ミスミのサステナビリティ

IA産業の非効率を解消し時間価値を向上させる「成長連鎖経営」を基盤に、デジタルモデルシフトにより新商品・新サービスの展開を通じてサプライチェーンのリエンジニアリングを推進し、労働人口減少や資源枯渇、気候変動などの社会課題に対応することで、経営戦略と同期しつつ持続可能な社会の実現に貢献していきます。



人的資本

人的資本経営の考え方として「Best Place To Grow」を掲げ、挑戦に溢れ、世界で最も成長できる会社を志向

従業員数	女性管理職比率	社内異動率
11,039人 (国内: 3,164人 海外: 7,875人)	24% (グローバル)	15% (NextChallenge制度 利用、ミスミ日本)



自然資本

エネルギー・水資源の利用状況の管理、利用量の削減などに関する取り組みにより価値を創造

エネルギー消費量	水資源使用量(取水量)
137,169MWh	393千㎡



社会関係資本

サプライチェーン維持改善に関する取り組み、および、ステークホルダーとの対話により社会価値の持続的な共創を実現

サプライヤー数	投資家との対話
約3,000社	443件 (取材件数)